

## UCR派遣プログラム(新規)募集要項

### 1. プログラムの趣旨

東北大学は平成 24 年度文部科学省「グローバル人材育成推進事業」(全学推進型)に採択されました。この事業の一環として、今後グローバル社会で活躍する「指導的人材」となるための基礎力を養うことを目的に、既存のスタディーアブロードプログラムに加え大学間交流協定校であるカリフォルニア大学リバーサイド校において新たに二つのプログラムを開発しました。参加学生は春休み期間を利用し、海外の企業や地域における研修やボランティア活動を通して体験学習型のプログラムに参加することにより、グローバル社会を体感し国際的な視野と思考力を育むことを目指します。

### 2. プログラムの特色

UCR 付属の教育機関である UCR エクステンションの国際教育プログラム(IEP)にて、少人数グループに分かれて二つのプログラムに参加します。「ソーラーエネルギーの理論と実践を学ぶプログラム」では、ソーラー発電やエンジニアリングに関連する企業を訪問し、各企業関係者の指導のもと参加学生が主体となるプロジェクトを行います。一方の「環境問題とコミュニティサービスを学ぶプログラム」では、廃棄物処理リサイクルセンターや自然、資源保護センターなどを訪問し、資源や動植物の保護に関連するボランティア活動を行います。どちらのプログラムも、企業や訪問先における実習やボランティア活動の前後に、UCR においてテーマに沿った予備授業や活動報告、振り返りを行います。後、企業や訪問先にて研修やボランティア活動を行い、毎週毎に実習報告や活動報告や振り返り等を行います。さらに、両プログラムともに地域の学校または教育施設を訪問し、児童との交流や日本文化紹介などの機会が設けられています。